

## 教育委員の皆様からの意見等に対する対応方針

項目	意見等	対応方針
1	策定の趣旨 1 1 行目「市町村により様々であることから」の記載の必要はあるか。 7 行目に「新座市教育大綱は」との言葉があることから、『本市の実情をしっかりと把握し』だけでよいと考える。	御意見を踏まえ、次期新座市教育大綱（案）を修正しました。
2	策定の趣旨 1 7 行目の「本市独自の取り組みである地域との連帯と協働による学校づくり」はコミュニティスクールのことを指すのであれば、（コミュニティスクール）と表記する必要はないか。	「地域との連帯と協働による学校づくり」につきましては、コミュニティスクールに限らず、学校応援団などの取組が広がっているものでありますので、現在の表記のままとさせていただきますと考えております。
3	策定の趣旨 1 8 行目の「外国語の学習」は既に教科として取り入れているため、記載は不要ではないか。	「外国語の学習」については、これまで国際化教育特区及び教育課程特例校を利用し取り組んできた「英会話の時間」の取組をいかし、「外国語・外国語活動」における指導を主軸として、今後、より国際性を身に付ける学校教育の確立を目指したい考えから、現在の表記のままとさせていただきますと考えております。
4	基本目標 ②「SOSの出し方に関する教育の推進」その「教育の推進」の内容が把握出来ていない。非常に繊細な問題、課題であるこの一項を追記することは問題ないか。 ※以下、庁内からの意見に対する御意見  【参考】 自殺対策計画において、「若年層（児童・生徒）への支援の強化」を掲げていることから、基本目標2「生きる力の育成と質の高い学校教育の推進」へ自殺対策に関する記述を追記することは可能か。	令和2年度から「SOSの出し方教育（保健センター事業への協力）」を実施しており、令和3年度には市内小学校8校で実施したところです。 基本目標2は学校教育全体に関わる広い範囲での目標であること、また、自殺対策については、明確な文言での記載はないものの、「生きる力の育成」の中に含まれる取組であるとの考えから、目標への記載はせず、現在の表記のままとさせていただきますと考えております。 一方で、児童生徒に対する自殺対策は重要であると捉えておりますので、教育行政推進施策を策定する中で、改めて記載について検討したいと考えております。
5	全体 目標1「子どもたち」、目標2「児童生徒」、目標3「次世代を担う青少年」、目標4「子どもから高齢者まで」、目標5「児童生徒」となっており、児童生徒が中心になっている目標が多いが「教育大綱」であるためとの理解でよいか。 「市民一人一人が」より「子どもたちが幸せで充実した人生を送るため」の大綱との認識でよいか。	教育大綱は教育基本法第17条第1項に規定する基本的な方針を参酌し、地域の実情に応じて教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策を定めることとされております。 また、教育基本法に基づき策定される、国の教育振興計画における基本的な方針を参酌して定めることともなっております。 教育基本法は、教育は人格の完成を目指し、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質をそなえた心身ともに健康な国民の育成を期して行うことを目標とし、その教育の基本を確立し、その振興を図るために制定された法律であります。 これらのことから、就学前及び学校教育における目的が多くなっておりますが、生涯学習やスポーツ、文化芸術については、すべての人が対象となるものと捉えております。 また、御意見のとおり「子どもたちが幸せで充実した人生を送るため」との考えもありますが、それに限るものではないと認識しております。
6	全体 基本的には教育の本質は変わらないと思うが、社会情勢が大きく変化しこれまで以上に教育を取り巻く環境も変化中、それらを鑑みて教育大綱を見直すことが必要と考える。	御意見のとおり、社会情勢や市の取組の方向性等を考慮しながら、教育大綱の見直しを行う必要があると考えております。 検討すべき内容について、教育大綱に反映すべきか、施策の中で記載すべきかも含め、教育委員の皆様からの御意見を伺いながら検討してまいります。
7	全体 「共に生きる」ということを加えられればよいと考える。例えば、理念を「はぐくもう 共に生きる力と豊かな心」とするなど。 豊かな心を育む中に、他者と共に生きる心も含まれているものであり、これから育ちゆく子どもたちには、自分たちに快い生活が、地球の裏側の人々の生活を脅かすことがある。という様な地球規模的な視点を持つ様にと願っている。	御意見のとおり、児童生徒に対し、自らの生活が他者や周囲の環境へ影響を与えることを理解し、周囲への思いやりを持ち成長する「共に生きる」という考えは非常に重要であると考えます。 総合教育会議の中で改めて御意見に至った背景や意図をお話しいただき、意見交換を踏まえ、対応について検討させていただきますと考えております。